

## レディオック LEDライトバルブ／LEDライトバルブG

LED  
ライトバルブKLED  
ライトバルブ  
LED  
ライトバルブSLED  
ライトバルブ  
LED  
ライトバルブLED  
ライトバルブ  
LED  
ライトバルブ

## 安全上のご注意 (E26・E39口金形)

- ランプを水平に取付けて使用する場合、適合器具をご確認のうえ、防振パッキン(別売)をご用意ください。弊社営業所にお問合せください。(LEDライトバルブ)
- 開放形街路灯器具は、器具側のソケットとLEDライトバルブのネック部を密着させる「防水パッキン」で防水構造となります。  
長年使用している既存器具は、パッキンが劣化していることが想定されるため、新品の防水パッキンにお取替えいただくことをおすすめします。なお、コーキング処理などの対応はできません。
- 適合器具は一般的な防犯灯、街路灯となります。
- 下面開放形器具や水平点灯にてご使用になる場合、必ず弊社営業所へお問合せください。商品仕様によっては、適合しない場合があります。
- 道路灯や防犯灯などの配光制御を行う器具で使用すると照度基準を満足しない場合があります。

## 次のような器具には使用できません。

- セードやダウンライト形照明器具
- 調光・センサ機能の付いた照明器具及び回路(100%点灯でも使用不可)
- 誘導灯、非常用照明器具、防塵器具 ●断熱材施工器具 ●小形密閉器具
- ランプと反射板又は遮光ルーバなどと隙間が狭い器具
- 水平点灯形器具(ライトバルブ24W・ライトバルブGは除く) ●投光器



## レディオック LEDライトバルブ・LEDライトバルブG 安全上のご注意

## ご使用上の注意

- ご使用時間の目安は、定格寿命(40000時間)、又は8~10年となります。外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しますので、定格寿命を超過したランプは交換をおすすめします。破損や落下、それに伴うけがのおそれがあります。
- ランプは、下記の環境・条件では使用しないでください。火災・感電・ランプ落下によるけがのおそれがあります。
 

・点灯時の周囲温度が使用温度の範囲を超える所*1	・湿度の高い所(85%を超える所)
・振動・衝撃のある所	・腐食性ガス、可燃性ガスの生じる所
・油類、薬品などが付着する所	・粉じんの多い所
・塩素を使用している屋内プール	・塩害のおそれのある所
	・冠水するおそれのある所

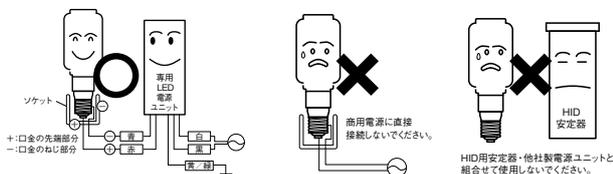
 ※1 ランプは、組合せて使用する器具の使用温度範囲内で使用してください。
- 温泉地など硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所では使用しないでください。不点灯や短寿命の原因となることがあります。
- ランプは防水構造となっていないため、専用器具以外で使用すると浸水により絶縁不良・感電・故障の原因となるおそれがあります。
- 施工時などの一時的な点灯確認以外で、日中は点灯しないでください。不点灯や短寿命のおそれがあります。
- 調光機能(100%点灯でも使用不可)、遅れスイッチ、及びセンサライトには使用できません。不点灯や短寿命のおそれがあります。
- 口金変換アダプタは、使用しないでください。接触不良による不点灯や短寿命、ランプ落下、感電のおそれがあります。
- 分解や改造は絶対に行わないでください。LEDの交換はできません。
- ランプに向けて殺虫剤を噴霧しないでください。変色やランプひび割れのおそれがあります。
- LED素子は、光色、明るさにばらつきがあり、同じ形式の商品でも光色、明るさが異なることがあります。
- ラジオやテレビなどの音響、映像機器を使用すると、雑音のおそれがあります。雑音が入る場合は距離を離して使用してください。

## ライトバルブご使用時

- ランプが汚れた場合、必ず電源を切り、ソケットから外した状態で柔らかい布などをよくしぼって水拭きしてください。洗剤、薬品、アルコール、シンナーなどを使用するの拭取りは、ランプひび割れのおそれがあります。

## このランプには、専用の電源ユニットが必要です。

- 必ず専用の電源ユニットと組合せて使用してください。商用電源へ直接接続したり、HID用安定器の二次側などで使用した場合、ランプの破損、発煙、又は点灯回路損傷のおそれがあります。
- 電源電圧は、電源ユニットに指定された電圧の範囲内でご使用ください。
- 電源ユニットの二次側からランプまでの管灯回路の配線長さは、15m以下で使用してください。不点灯、雑音のおそれがあります。使用する電線は、電源ユニットの口出線と同等以上のものを使用してください。
- ランプを脱着する場合、必ず電源を切ってから行ってください。通電状態でランプの脱着を行うと、無負荷電圧によりLED部が破損する場合があります。



## LEDライトバルブ・LEDライトバルブGには極性があります。

- 照明器具及び配線を点検し、電源ユニット及びランプの極性(+、-)を合わせて配線してください。LEDライトバルブ・LEDライトバルブGは逆接続しても壊れませんが、ランプは点灯しません。
- 必ず回路図のとおりに結線してください。また、二次側に共通線を設けしないでください。
- 電源ユニットには、下記の安全機能が装備されています。
  - ・絶縁回路の採用  
商用交流電源(一次側)とLED回路(二次側)を絶縁トランスで分離した回路構成となっています。  
※結線作業は必ず電源を切って行ってください。
  - ・過電流保護機能  
規定値以上の電流が流れた場合に動作する非復帰方式のヒューズを内蔵。過電流による事故を防止します。
  - ・温度保護機能(LEDライトバルブのみ)  
電源ユニットがなんらかの異常で高温\*2になった場合、電源供給を遮断します。動作後、一定温度まで下がってから電源をリセットし再度入力すると、電源供給を再開します。
  - ・無負荷保護機能  
電源ユニットの二次側が断線した場合、又はランプをソケットから取外した場合、瞬時に電源供給を遮断します。(復帰するには電源の再投入が必要です)\*3
- ※2 電源ユニットの使用温度範囲は-25℃~+40℃になります。
- ※3 復帰させる場合は一次側の電源を遮断し、1分以上経過してから電源を再投入してください。

## 重要: 取付け前の確認

- 既設の照明設備で点灯する場合は、照明器具、配線に絶縁劣化がないことを点検のうえ、使用してください。点検で異常が確認された場合は、器具ごと交換してください。
- 既設の照明器具の寿命の目安は、8~10年です。LEDランプに取替えてご使用いただく場合は、安全のため既設器具の寿命内でご使用ください。自動点滅器をご使用の場合は、同時に交換することをおすすめします。
- 既設の照明設備でセルフバラスト水銀ランプや2灯用安定器を使用していた場合は、電源ユニットの設置が可能かご確認ください。
- ランプをソケットに取付ける場合、ランプの樹脂カバーに過度な力を加えないよう、適度にねじ込んでください。強くねじり過ぎると樹脂カバーが外れたり、器具ソケットの受金が破損する原因となることがあります。
- 照明器具ソケットの受金及び中心接触片が腐食していないか確認してください。接触不良による事故の原因となることがあります。
- E39→E26変換アダプタは、使用しないでください。ランプ落下や感電などのおそれがあります。